

ごこちを実現せよ！

3011万円

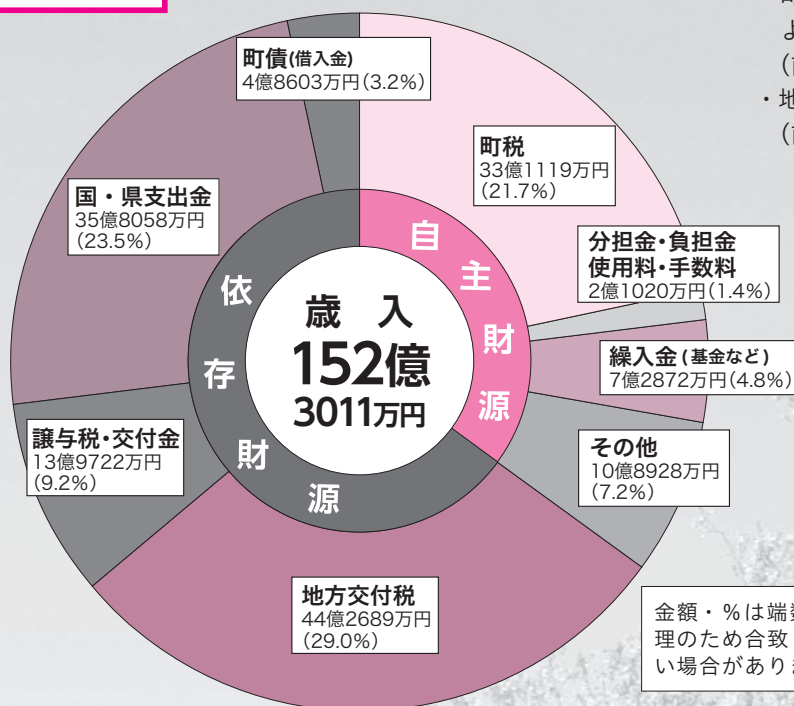
出された案件は 36 件でした。
しました。予算決算常任委員会では各担当課に質疑を行いました。
したが、賛成多数で可決となっています。
ページ)

環境、防災、介護、農業などについて町の考えを質しました。

令和6年度 一般会計予算

可決

歳入



歳入のポイント

- ・町税は、個人町民税等の減により33億1119万円
(前年比1億5649万円減)
- ・地方交付税は、44億2689万円
(前年比3189万円増)

項目		適要
自主財源 (町が自力で収入できるお金)	町税	町民税や固定資産税など
	繰入金	一般会計、特別会計、基金等の会計間を移動するお金
	その他	分担金、負担金、使用料、手数料、寄付金など
依存財源 (国・県などから、交付、割り当てられるお金)	地方交付税	町の財政需要の状況により国から配分されるお金
	国庫支出金	事業を行うために国から交付されるお金
	県支出金	事業を行うために県から交付されるお金
	町債	事業を行うために国などから借入るお金
	その他	地方消費税交付金、利子割交付金、交通安全対策特別交付金など

予算の特徴

令和6年度一般会計予算は、脱炭素先行地域事業、七久保こ線橋補修事業、学童保育施設新設や地域おこし協力隊、扶助費などの増加により予算総額が、過去最大の152億3011万円となりました。国・県からの支出金は35億8千万円ほどで前年と比べて5億2600万円増え、事業に活用されます。町税

町長所信表明



令和6年度は、第三次総合計画後期基本計画の初年度に当たります。「暮らし心地の良いまち」の実現に向け、各分野において前期で取り組んだ成果を振り返り、事業内容や計画の見直しを行い、後期の4年間に向けて、多くの分野で成果が現れるよう、全力で取り組んでまいります。

私たちは、これまでの常識が次々と変わるような時代の転換期の真っただ中を生きています。そのような中においても、変わらずに大切な町民の暮らしを守るとともに、より豊かで魅力あふれる町の未来を築き上げていくため、さまざまな人と手を携えながら、新たな挑戦を続けてまいります。



多様性のある暮らし

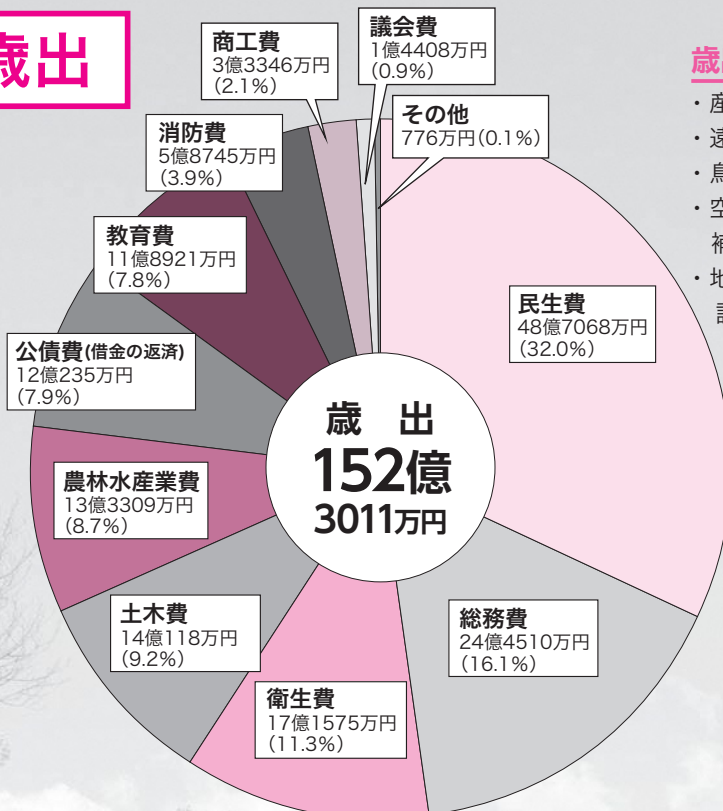
過去最大152億

定例会 3月会議

2月26日～3月21日

定例会3月会議は、25日間の日程で行われました。町長から
その他に議員発議2件が提出され 38 議案を審議し全て可決
賛否の分かれたものは、予算2件、計画2件、条例2件で
発議案3件は賛成多数で採択されました。(詳しくは 12～13
代表質問は3会派、一般質問は議員が行い、それぞれ教育、

歳出



歳出のポイント

- ・産後ケア事業
 - ・遠距離通学補助
 - ・鳥獣被害対策
 - ・空き家再生・活用事業補助金
 - ・地球温暖化対策費
- 詳しくは次ページで

項 目	適 要
民生費	高齢者福祉や障害者福祉、保育所の運営など社会保障にかかる経費
総務費	情報通信基盤などの維持管理、行政事務などにかかる経費
衛生費	保険・衛生・環境などの業務に係る経費
土木費	道路・公園河川などの建設や維持管理にかかる経費
農林水産業費	農林・畜産業の振興などにかかる経費
公債費	事業のために国などから借りたお金の元利償還金
教育費	小・中学校の運営や社会教育・体育事業などにかかる経費
消防費	防災や災害時の活動などにかかる経費
商工費	商工業や観光の振興に充てる経費
議会費	議会運営にかかる経費
その他の経費	諸支出金、予備費などの経費

は、税制が変わることにより、1億5600万円ほどの減を見込みます。

令和6年度の町の借入金、約4億8600万円を見込みます。借金の返済は約12億円となっています。

空き校舎の活用、新給食センター建設、町営住宅の建て替えなど建設前の調査も予算に入っています。より良いものとなるよう、議会としても注視していきます。(詳しくはP4に)

会 計 名	令和6年度予算	令和5年度予算	議決内容
一般会計	152億3011万円	144億 413万円	可 決
国民健康保険事業会計	30億7231万円	32億4793万円	可 決
後期高齢者医療会計	4億1280万円	3億6760万円	可 決
介護保険事業会計	36億4902万円	34億9060万円	可 決
介護予防サービス計画事業会計	743万円	690万円	可 決

下水道事業	令和6年度予算	令和5年度予算	議決内容
収益的支出	13億 319万円	13億1157万円	可 決
資本的支出	8億9579万円	7億9194万円	

